

まさくにが行く

発行：平成18年8月31日 〒936-0032 滑川市神明町1180 TEL 076-476-1923
かんだ真邦後援会 ホームページアドレス <http://www.masakuni.jp>

議会活動



●平成18年6月定例県議会 予算特別委員会



●商工労働委員会 沖縄県視察



●厚生環境常任副委員長として県外視察



●砂防議連 立山カルデラ視察

滑川市行事



●平成17年1月30日 アクアポケット竣工式



●平成17年7月31日 打ち水大作戦



●平成18年5月23日 市安全なまちづくり推進センター設立総会



●平成18年2月2日 北陸新幹線北野高架橋他工事起工式



●平成17年12月26日 市民交流プラザ起工式



●平成18年5月11日 沖田川放水路 起工式

自民党活動



●青年局長として 野上政務官と街頭演説



●東加積支部総会 宮腰副大臣、野上政務官と共に



●青年局長として総会挨拶



●自民党政調会で 高橋北海道知事表敬



●青年局長として研修会挨拶



●県連青年局沖縄視察 南西航空団 司令部にて



●県連青年局視察 沖縄那覇基地



●政調会にて 愛媛県庁視察



●政調会にて 企業視察(スギノマシン様)



いあーん

皆様におかれましては、日々ご健勝にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

また日頃より、ひとかたならぬご支援とご指導を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて「光陰矢の如し」と申しますが、私の県議会議員としての今任期も残り数ヶ月となりました。この4年間を振り返りますと「官から民へ」「国から地方へ」に代表される小泉構造改革が実行され、規制緩和の推進など歓迎すべき改革が実行される一方、国と地方における分権改革は正しく「理不尽な施策遂行」に止まっており、全国の自治体の財政難は深刻な状況です。

本県においても石井知事の就任以来、「財政再建」と「元氣とやまの創造」という、両極の行政運営が展開されておりますが、状況は、地域に必要な不可欠な社会資本整備では、選択と集中の名のもと更に節にかけられ加えて加速する今後の少子高齢化時代への対応といった大変難しい諸課題が山積しているのが現状です。

今後、現在の状況が劇的に改善され、潤沢な予算において県政が運営される事は難しいと言わざるを得ません。ざりとこれからの時代を展望した時、行政が担うべき分野の充実推進は喫緊の課題であり、その為にも、この4年間、県政に携わらせて頂いた私自身が、今後も県政の諸課題に真摯に取り組み、且つ、地域の皆様の声をしっかりと県政に届け「元氣な富山県」を実現させる事こそが、私に課せられた政治責任と考えます。

ゆえに私はこれからも、粉骨砕身、誠心誠意、そして魂を込めて、県政発展に向け頑張る所存です。

皆様には何卒、変わらぬご支持ご支援、そしてご指導を今後も賜りますよう、衷心よりお願い申し上げます。

富山県議会議員
神田真邦

元気な富山の為に!!

「人」「街」「地域」を創造!!



元気な人の創造

少子化対策の推進(生みそして育てる)

- 意識啓発の啓蒙
- 生み育てやすい環境整備の推進
- 子育て経費の軽減推進

次代を担う気概ある青少年育成の推進

- 『絆』を育む教育の推進
- 家庭・学校・地域(PTC)の連携強化
- 食育からの青少年育成の推進
- 幼児教育の充実

伸ばす楽しむ教育の推進

- 特色ある富山県教育の推進と私学振興
- 県立高校再編への対応
- 幼児教育の充実
- 生涯学習の充実



いつの世も、人が新しい時代を創ります。
次世代を担う人材育成こそが大切です。
今、少子化社会に対応しつつ
豊かな心を持つ青少年育成が急務です。

『地域の事は地域の力と裁量で取り組む』
これが地方自治の原点だと思います。
住み良く、助け合える地域づくりを目指し、
真の地方自治の確立と
地域の創造に取り組めます。

『賑わい』が『街』の活力の源です。
『街』が『人』を元気にします。
『街』と『賑わい』それは『人』が創るもの。
『賑わいのある街』の創造が大切です。

明るい地域の創造

地方自治の確立と行財政改革の推進

- 真の財源・権限移譲への取り組み
- 真に必要な施策の推進と行財政改革の整合



世代間の課題を共有する地域づくり

- 少子高齢化に対応した福祉の向上
- 行政が担う福祉サービスの充実
- 住民参加型ソフト事業の推進
- 地域課題集約システムの構築

安全・安心と地域連携の強化推進

- 警察・消防力の強化
- 地域からの防災、防犯力の強化推進
- 協働事業の推進

芸術文化の推進

- 地域芸術文化の発信と、
誰もが参加できる芸術文化への取り組み

男女共同参画社会の推進

- 日本の実情にあった男女共同参画
社会への取り組み



住みよい街の創造

都市基盤整備の推進

- 新たな動線としての海岸道路の整備
- 産業、生活道路としての市内環状道路の整備
- 歴史と伝統を下にした中心市街地の再整備
- ごみ焼却場を活用した海浜公園との
一体再整備

地域密着型 平行在来線の実現

- 安定した平行在来線経営への取り組み
- パークアンドライドからの滑川駅の活性化
- 東滑川駅再整備への取り組み
- 新駅 ウエスト滑川(仮称)の検討・推進

農林水産業の振興推進

- 地産地消の推進と『越中ブランド』の確立
- 農林水産業の担い手の確保と育成
- 中山間地振興の推進
- 優良農地・魚場の保全と確保

産業振興の推進

- 企業誘致の推進
- 深層水を活用した産業振興
- 観光産業の育成
- 地元商業の振興
- 人口減少社会に対応した雇用対策

